

云ふ小冊子を書いて、之からの労働組合は工場本位でなくしてはならぬことを主張し、産業的労働組合でも、職業的労働組合でもないことを主張し中央集権に反対して居る。そして彼は分工場委員、全工場委員、區域委員、と云ふものを設けるが善いと云つて居る。即ちショップ、シチュアト運動は明かに政府や資本家が上より下へと始めた工場立憲運動を下から上へと試みて居るものなのだ。

### ギルド、リシアリズム

然しこの工場立憲運動を組織的に組織せんとして居るものはギルドンシアリスト或はナショナルギルドの人々である。彼等はコオルのやうなシトニイ、ウエズに劣らぬ組合運動の研究家を始めオオル

チメラア、ホプフン、又最近には英國近代の大哲學者の一人に數へられて居るベルトランド、ラッセルなどが加はつて大陸で出来た獨我主義的な共産主義に反対し工場自治、労働組合中心の社會を夢みて居る。彼等の考へでは賃金制度を廢止し産業を労働の連帶とし責任のある管理に移し舊式社會主義のやうな中央集権でなく、組合は生産のことを考へ消費者側のことを考へ賣買も廢止することなく生産者議會を以て今日の下院に代へ今日の衆議院を消費者議院にしようとする。斯くして英國の工場立憲主義運動は益々度を高め、最近の労働不安とロイド、チヨウヂの労働行政の失敗により一層熱度を高めて居る。